

ひとり親家庭等を対象にした「こども食堂」と「ホテル見学ツアー」を初開催

奈良市では、まだ食べられる食品の有効活用と食品ロスを削減するため、企業や個人から余剰食品を寄附していただき、食料品等の価格高騰が長期化することによって社会的・経済的影響を受けやすいひとり親家庭や、子育てをしている生活困窮家庭に配布する「フードバンク事業」を実施しています。

この度、奈良市ではフードバンク事業の一環として、今年9月に開業したノボテル奈良のご提案により、フードバンク事業の対象者世帯を対象とした「こども食堂（クリスマスイベント）」を当ホテル内で開催。併せて、子ども達に豊かな体験を提供する目的として、当ホテルのツアーを行います。



TOPICS

- ・奈良市ではひとり親家庭や、子育てをしている生活困窮家庭に配布する「フードバンク事業」を実施。今回、フードバンク事業対象世帯を対象とした事業を、市で初めて宿泊施設と共同で開催。
- ・今年9月に開業したノボテル奈良の協力により、宿泊施設内で「こども食堂」開催。
- ・併せて、子ども達の未来につながる豊かな体験を提供する目的として、ホテルのバックヤードを含めたホテル見学も開催。
- ・当事業は「ひとり親家庭等支援事業（フードバンク事業）」の一環として実施。
- ・奈良市では今後も、フードバンク事業等を通じて、全ての子どもたちが奈良市で健やかに成長するためのサポートを進めていく。また、宿泊事業者とのフードバンク事業については、今後も随時展開予定。

1. 概要

① 日時・実施場所

12月上旬 18時～20時半

ノホテル奈良 奈良市大宮町7丁目1-45

② 実施内容

ホテル内の普段見ることができないバックヤードも含めたホテル見学ツアーとディナービュッフェ。

大きなクリスマスケーキの切り分け、抽選会有。

③ 対象者：フードバンク事業対象世帯※ 40名

フードバンク事業対象者が登録（2,275名(11/12時点)）しているLINEにて周知の上、抽選で決定

※対象世帯

・ひとり親世帯（児童扶養手当受給世帯もしくは、ひとり親家庭等医療費助成制度対象世帯）

・準要保護世帯（就学援助の受給対象者世帯）

・18歳到達後最初の3月31日までの子がいる生活保護受給世帯



2. ふるさと納税について

当事業はふるさと納税の使いみちのひとつである「ひとり親家庭等支援事業（フードバンク事業）」の一環として実施します。過去には、ふるさと納税の使いみちである「暮らしに芸術の感動を届けるプロジェクト」として、大阪交響楽団のコンサートや、なら100年会館で行われたJapan National Orchestra（写真右）コンサートに、フードバンク対象世帯を無料で招待しました。※Japan National Orchestra（写真右）コンサートは82人が鑑賞。奈良市の全ての子ども達の幸せと健やかな成長のために、今後も様々な事業を行っていきたく考えています。そのためにも、皆様にも当事業とふるさと納税の支援の周知をお願いします。

3. フードバンク事業について

【主な事業】

●フードパントリー

子ども達が長期休みとなり、給食が無くなり家庭の食費の負担が増える夏、冬、春の3回のタイミングで、申請頂いた家庭に、個人や企業から寄附頂いた食料品や日用品の配布を行う。

配付世帯:およそ1,000世帯

●お米の配送

対象者のうち希望世帯に2ヶ月に1度10kgのお米を購入し、直接自宅に配送を行っている。

配付世帯：およそ3,200世帯

●臨時パントリー(今年度新規事業)

フードパントリーでは配布時期と保存期間の関係で集めることができなかった、保存期間が短い生鮮品や日配品について、寄付を受け取り次第、短期間で募集・配付を行っている。

配付世帯：30～200世帯

【対象者】※数値は 8 月 1 日時点 重複を除くとおよそ 3,500 世帯

ひとり親世帯 (児童扶養手当受給世帯もしくは、ひとり親家庭等医療費助成制度対象世帯)	3,089 世帯
準要保護世帯 (就学援助の受給対象者世帯)	1,674 世帯
18 歳到達後最初の 3 月 31 日までの子がいる生活保護受給世帯	87 世帯 (ひとり親以外)

【周知方法】

対象者以外への周知を防ぐ為専用の LINE アカウントを開設

現在登録者 2,275 名(11/12 時点)

LINE メッセージにて食品配布の申請フォームやイベントを周知。

他課や県等の対象事業も広く周知。



詳細はホームページをご確認ください。